

令和3年10-12月期調査 「経営上の問題点を解決するための要望など」

【製造業】

- 現状でも厳しいが、雇用調整助成金の再延長がなければ閉鎖も余儀なくされる。
そうした状況の中で最低賃金の引き上げがあり、受注減の中で給与を上げざるを得なくなった。
最低賃金の引き上げはコロナ禍でやるべきではなかったと思う。

【建設業】

- 回答なし。

【卸売業】

- 回答なし。

【小売業】

- 回答なし。

【サービス業】

- 回答なし。

令和3年10-12月期調査 「業界の課題として感じていること」

【製造業】

- 海外の感染状況（特に南アジア）が収まらず、部品が日本に入ってこないため、注文がなくなってきている。

【建設業】

- 材料価格や原油価格の上昇。エコキュートやウォシュレットの入手困難。

【卸売業】

- 回答なし。

【小売業】

- 2021年10月に最低賃金の引き上げがあり、それに伴い全体の賃金を上げたが、毎年大幅な引き上げがあれば中小企業の業績の下振れ要因になり、景気回復の足をかえて引っ張るのではないかと懸念される。
- 売上がまだまだ戻らない。
- 衣料品の仕入れ値が上昇している。
- 水道光熱費についても料金が上昇しているような気がする。

【サービス業】

- 資材単価の上昇で予算が合わない。